



木造建築文化・伝統を伝えようといわれたもちまき

「こども本の森 遠野」上棟セレモニー 4月3日

本の森遠野、建築工事着々

上棟セレモニーは本の森遠野整備地(中央通り)で開かれ、市民ら約200人が工事の安全と完成を祈願しました。建築儀礼などの伝統や木造建築の文化を次世代に伝えるため開催。神事やもちまき、建物の構造説明などが行われました。佐々木誠くん(大槌町=11歳=)は、「古い建物を再利用して新しいもの、いろいろな人が楽しめる場所をつくってほしい。完成したら遊びに来たい」と声を弾ませました。



新しく開所した事業所の職員が紹介されました

障がい福祉サービス事業所「はばたき」「せせらぎ」開所 4月5日

新しい地域生活支援拠点が開設

社会福祉法人睦会が障がい福祉サービス事業所「はばたき」「せせらぎ」(早瀬町)を整備。同所で開所式が行われ、職員や利用者ら約60人が参加し、新しい地域生活支援拠点の誕生を祝いました。「はばたき」は24時間対応型のグループホーム(定員16人)、「せせらぎ」は通所による生活介護事業所(同10人)。鈴木俊孝所長は「一人一人に親身になり、より充実した日常を提供したい」とあいさつしました。



安全に気を付けることを元気に約束した縁志さん(左)と珠羽さん(右)

春の全国交通安全運動・地域安全運動出発式 4月6日

事故や犯罪のないまちを目指して

出発式はあえりあ遠野で行われ、市交通安全対策協議会や市防犯協会連合会の関係者ら約60人が参加。県交通安全憲章を朗唱するなどして、交通事故や犯罪のない安全・安心なまちづくりへの意識を高めました。市内小学新1年生、谷川縁志さんと北湯口珠羽さんが黄色い帽子などの啓発グッズを代表受領。「交通事故に気を付けて歩きます」「知らない人には付いて行きません」と元気に約束しました。

3月24日 「岩手県食の匠」に認定

「鎌焼きもち」で本市11人目の食の匠

小向幸子さん(附馬牛町)が「鎌焼きもち」で岩手県食の匠に認定されました。認定は本市11人目。小向さんは小学生の時から焼きもち作りに慣れ親しみ、同食の匠の祖母、故・北湯口ハルさんから技術を継承。「おばちゃんたちが伝承してきたものを大事にし、若い人に伝えたい」と思いを込めました。本年4月現在、県内の食の匠は286人・組。郷土食などの優れた技術を持ち、伝承できる人が認定されています。



1_本市では平成25年以来、認定された小向さん
2_鎌焼きもち



3月29日 生命保険会社と地方創生の連携協定を締結

遠野の健康増進に向け協力

市と明治安田生命保険相互会社が、地方創生の連携に関する協定を締結しました。協定内容は▷市民の健康増進▷高齢者の自立と社会参加の促進——などで、同社社員が健康アンバサダーや高齢者見守り隊などとして健康相談・啓発活動を展開。市は、研修会や講師派遣などを通して活動を支援します。横山幸司盛岡支社長は「連携による相乗効果を期待し、課題解決へ能動的に取り組む」と語りました。



協定を交わした本田市長と横山支社長

4月3日 東北DC「民話の里 遠野バス巡りの旅」出発式

ボンネットバスで遠野旅

出発式は遠野駅前で行われ、関係者らが旅の開始を祝いました。バスの旅はボンネットバスなどに乗って約5時間、市内主要観光施設を巡回。予約制で、土日を中心に9月26日まで運行予定です。遠野市観光推進協議会の三浦芳昌会長は、「バスの旅は遠野の魅力を五感で楽しめる」と期待を寄せました。当日は、早池峰しし踊り上柳保存会が勇壮な舞で乗客らを出迎え、会場を華やかに彩りました。



レトロな風貌で乗客を運ぶボンネットバス

1 教えて! SDGs エス・ディー・ジーズ ゴール1. 貧困をなくそう

2030年までに、▷SDGsで定義される極度の貧困(※1)をなくす▷各国の基準で貧しいとされる人(※2)を半分にする——などのターゲット(達成目標)を設定。私たちにできる身近なことは、▷募金▷寄付▷ボランティア活動への参加——などがあります。市では、自立生活相談窓口の設置や助成金・補助金による経済的支援などを実施し、生活困窮者の自立促進を図っています。

※1...1日に1.9ドル(約200円)未満で生活する人々。世界の約10人に1人が当てはまる
※2...等価可処分所得(手取り収入÷世帯人数の平方根)が中央値の半分に満たない世帯の人々。日本では約5世帯に1世帯が当てはまる



こども本の森 遠野
お知らせ

本の森遠野に置く本を、長く、大切に使えるように 「ブックコーティング体験」参加者募集

全国から「こども本の森 遠野」に、たくさん本が寄せられました。本を長く大切に使うための作業「ブックコーティング」を体験してみませんか?

- ◆日時 5月29日(土)、6月13日(日) 10時~12時
- ◆持ち物 定規(20センチ程度)、ハサミ
- ◆申込方法 電話で申し込みください
- ◆場所 市立図書館 視聴覚ホール
- ◆申し込み・問い合わせ 市こども本の森 拠点整備室(☎62-2340)
- ◆定員 先着25人※予約制

7月25日オープン準備中
こども本の森 遠野